

(仮称) 神戸三宮 2 丁目計画

計画の概要

1. 景観影響建築行為予定者の氏名及び住所

パナソニックホームズ株式会社 都市開発支社 支社長 大河内 潤
東京都港区東新橋 1 丁目 5 番 1 号

2. 設計者の氏名及び住所

株式会社 鴻池組一級建築士事務所 白井 明夫
大阪府大阪府中央区北久宝寺町 3 丁目 6 番 1 号

3. 計画名称

(仮称) 神戸三宮 2 丁目計画

4. 景観影響建築行為の概要

- | | |
|------------|------------------------|
| (1) 所在及び地番 | 神戸市中央区三宮町 2 丁目 4 番 1 号 |
| (2) 敷地面積 | 約 644 平方メートル |
| (3) 建築面積 | 約 556 平方メートル |
| (4) 延べ面積 | 約 3,298 平方メートル |
| (5) 高さ | 約 32.6 メートル |
| (6) 構造 | 鉄骨造 |
| (7) 階数 | 地上 6 階 / 地下 1 階 |
| (8) 建物用途 | 物販店舗、飲食店舗 |



完成予想図

協議の経過及び内容（計画段階）

1. 計画段階デザイン協議の申出年月日

令和2年3月5日

2. 景観アドバイザー専門部会の開催年月日

令和2年3月30日

3. 良好な景観の形成に関する意見を神戸市長から通知した年月日及び内容

令和2年4月3日

- ・三宮中央通りや旧居留地、三宮神社など、個性ある複数の景観資源が近接する敷地条件であることを踏まえて、外壁の素材・色彩・模様や、縦横のリブ、また屋外広告物などのデザイン要素を絞り込むとともに、より周囲の街並みに馴染む計画となるよう、照明計画や、基壇部のボリューム調整を行うなど引き続き検討してください。

4. 神戸市長からの意見に対する景観影響建築行為予定者からの回答年月日及び内容

令和2年4月9日

- ・基壇部のアクセントカラーをより周囲の景観になじむよう調整します。
- ・市松状のリブ版の塗分けは取りやめ、デザイン要素を絞った計画とします。
- ・屋外広告物の大きさを抑えた計画とします。
- ・基壇部のボリュームを3層分から2層分に下げ、全体のプロポーシオンを調整します。
- ・夜間の照明は温かみのある光源で計画します。

協議の経過及び内容（設計段階）

1. 設計段階デザイン協議の申出年月日

令和2年4月10日

2. 設計段階デザイン協議の申出があった旨の公告年月日

令和2年4月14日

3. 設計段階デザイン協議の申出に係る書面等の縦覧期間及び場所

令和2年4月14日から同年4月27日まで

神戸市都市局景観政策課窓口

4. 景観形成市民団体への説明の日時及び場所

令和2年4月16日（木）12時00分から

神戸市中央区宮田町3丁目3番3号 蛸の壺

5. 景観形成市民団体への説明結果の提出年月日

令和2年5月15日

6. 景観形成市民団体への説明結果の主な内容

- ・景観形成市民協定の内容に適合している計画であると確認しました。

7. 景観アドバイザー専門部会の開催日時

令和2年5月25日

8. 良好な景観の形成に関する意見を神戸市長から通知した年月日及び内容

令和2年6月4日

- ・外壁は、横ライン等の幅の調整や壁面との明度差を小さくするなど、建物全体でバランスの取れた立面デザインとなるよう検討してください。
- ・屋外広告物は、周囲の景観になじむデザインにするとともに、温かみのある夜間景観を形成するよう検討してください。
- ・外構について、低木を取り入れボリュームのある植栽計画とするなど、エントランス周りに潤いを感じられるよう検討してください。

9. 神戸市長からの意見に対する景観影響建築行為予定者からの回答年月日及び内容

令和2年6月18日

- ・外壁の横ラインは出幅・形状をよりシャープに見えるよう検証し、色彩については明度を上げて建物全体でバランスが取れるよう調整します。また、施工時のモックアップ作成による色彩検討・確認を行います。
- ・屋外広告物は外壁との色彩バランスを考慮しながら、施工時のモックアップ作成による色彩検討を行うことで、サイン盤面についてもより周囲の景観に配慮した計画となるよう検証を重ねます。また、温かみのある照明を用いて周囲の夜間景観になじむよう配慮します。
- ・外構は地被植物だけでなく、低木を織り交ぜて1階店舗からの視線の抜けを確保しながら彩りよく配置するよう検討します。

10. 協議の成立年月日

令和2年6月24日